

2016年7月15日

各位

株式会社りそな銀行  
株式会社埼玉りそな銀行  
株式会社近畿大阪銀行

## 「投資信託トータルリターン通知機能」の提供開始について

りそな銀行（社長 東 和浩）、埼玉りそな銀行（社長 池田 一義）、近畿大阪銀行（社長 中前 公志）は、個人のお客さまに向けた投資信託に関する情報提供機能を刷新し、2016年7月18日（月）からトータルリターン通知機能の提供を開始いたします。

### ➤ 解約済みのファンドを含む、全ファンドの運用損益の確認が可能になります

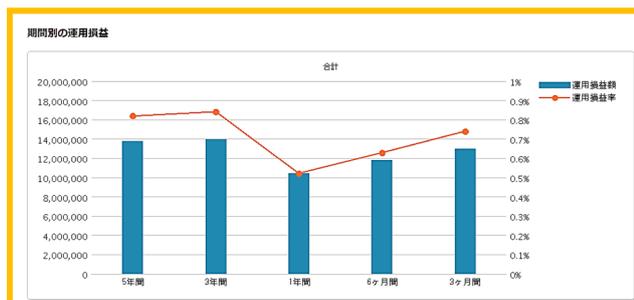
現在保有のファンドだけでなく、解約済みのファンドの情報も反映された運用損益・損益率を期間別に把握でき、お客さまの目標運用利回りとの比較検証を通じて、達成に向けた運用の見直しに活用いただけます。

### ➤ インターネットバンキング「マイゲート」や店頭でご利用いただけます

インターネットバンキング「マイゲート」からいつでもどこでも保有ファンドのトータルリターンをご確認いただけます。またご来店時には、店頭窓口でも同情報をご確認いただきながら、資産運用に関する専門スタッフが、金融資産の運用状況やお客さまニーズの変化にあわせたアドバイスをを行います。

りそなグループでは、お客さまの中長期的な資産形成に資するため、資産運用ビジネスにおける行動基準として、「フィデューシャリー・デューティー・アクション」を2016年3月に制定。お客さまのライフプランに基づき、必要となる資産運用の利回りを共有し、目標トータルリターン実現に向けた商品提案を行っています。

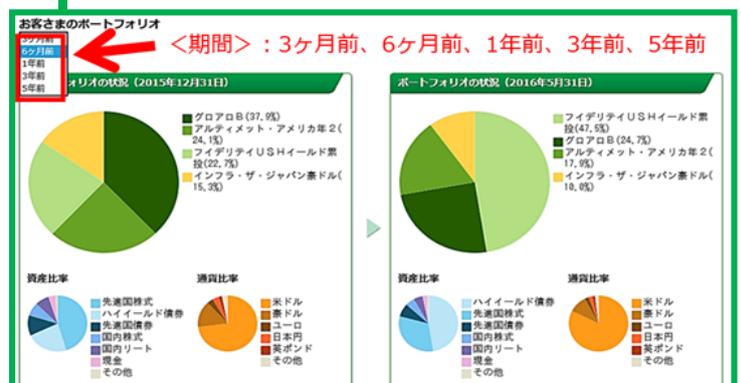
### （表示イメージ）



保有ファンド全体の損益額と  
損益率をグラフで表示

### ポートフォリオ分析機能

現在のポートフォリオと特定の期間のポートフォリオの比較が円グラフでわかりやすく表示されます



以上